

- ふじみ野市では、小規模な森林が点在し林業もないため、森林整備や人材育成・担い手の確保への譲与税活用は難しく、森林経営管理制度の該当もないことから、木材利用に充てていく方針。
- 令和6年度は、大井東中学校校舎大規模改造事業及び福岡中学校校舎D棟大規模改造事業に係る内装木質化を実施した。

□ 事業内容

1 公共施設の木質化事業

- ・ ふじみ野市立大井東中学校校舎大規模改造工事
（R5～R7の3か年工事）
【工事費】1,327,744,000円
【実績】教室の腰壁材や床材の木質化
- ・ ふじみ野市立福岡中学校校舎D棟大規模改造工事
（R6～R7の2か年工事）
【工事費】478,473,600円
【実績】教室の腰壁材や床材の木質化

□ 取組の背景

- ・ 平成28年に策定した「ふじみ野市 市有施設の木造化・木質化等に関する方針」に基づき、公共施設の積極的な木質化を図っている。



（福岡中学校D棟 新教室）

□ 工夫・留意した点

木目や色による視覚効果や肌触り、調質機能などの木材の良さを生かすため、これらに適した塗料を用いるなど、明るく温かみのある空間になるよう工夫しました。

□ 取組の効果

- ・ 木質化工事を実施したことに伴い、児童たちへの温かみと潤いのある教育環境づくりができる。
- ・ 木質化はストレス反応の緩和や健康空間の改善、室内の温熱環境等の向上効果があるものとする。

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：3,320千円		②私有林人工林面積（※1）：1ha	
③林野率（※1）：2.2%	④人口（※2）：113,597人	⑤林業就業者数（※2）1人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

- ふじみ野市では、近年開発行為等により緑地の面積が年々減少していることが課題となっている。
- このため、市内にある大井弁天の森はまとまった貴重な緑が残っている区域であり、この豊かな自然を守っていくために、全ての土地を計画的に公有地化し、維持管理を継続して行うことで緑の保全に向けた取組を実施している。

□ 事業内容

大井弁天の森の用地取得・維持管理

【事業費】 56,443千円（うち譲与税9,794千円）
（譲与税は、用地取得・剪定等の維持管理に係る部分に充当）

【実績】 用地取得 48,833千円
維持管理 7,610千円

□ 取組の背景

- ・近年、開発行為等により土地の宅地化が進み、緑が減少している。
- ・樹木が乱立しており、保全に向けた環境を整える必要がある。



（用地取得位置図）



（用地取得箇所写真）

□ 工夫・留意した点

- ・樹木が成長するうえで良好な環境となるように剪定等を行った。
- ・日常的な散歩等の利用者が多いことから、安全に利用できるよう配慮した剪定等を行った。

□ 取組の効果

- ・用地を取得することで、緑地の保全を行うことができた。
- ・適切な維持管理を行うことで、樹木の健全な成長環境を整えることができた。

◇ 基礎データ

①令和6年度譲与額：9,794千円		②私有林人工林面積（※1）：1ha	
③林野率（※1）：2.2%		④人口（※2）：113,597人	⑤林業就業者数（※2）：1人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より